

## 世界の港湾ニュース (2008.12.1)

### IAPH 第 26 回ジェノバ総会のご案内



来年5月にイタリアのジェノバで開催される IAPH 第 26 回総会(世界港湾会議)の第 1 回目の案内が E メールと郵送で会員に発送されました。会議登録料が 1 月 31 日までと 2 月 1 日以降では変わりますので参加を計画されている方は、1 月末までに登録をされるよう、お勧めします。

関係事項については以下をご覧ください。

プログラム

<http://www.iaphconference.com/page.cfm/Link=30/t=m/goSection=3>

オンライン登録

<https://www.iaphconference.com/page.cfm/Action=PreReg/PreRegID=3/t=m/goSection=3>

ホテル予約

[http://www.iaphconference.com/files/iaph\\_conference\\_2009\\_genoa\\_21\\_oct.pdf](http://www.iaphconference.com/files/iaph_conference_2009_genoa_21_oct.pdf)

展示場・図面

<http://www.iaphconference.com/page.cfm/link=26/t=m/goSection=4>

スポンサー料

[http://www.iaphconference.com/files/iaph09\\_sponsorship\\_new\\_fr.pdf](http://www.iaphconference.com/files/iaph09_sponsorship_new_fr.pdf)

### Web 上での専門委員会



IAPH の Web で新しいコーナーがまもなく開始されます。委員会活動促進のために IAPH の専門委員会が一般参加者を集めることができるようになっていきます。

新メニューについては以下をご覧ください

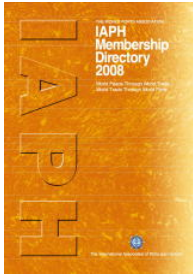
<http://www.iaphworldports.org/about/TechCom.html>

8つの専門委員会が世界港湾の発展の為にどのような活動をしているかを伝えています。

委員会活動に興味のある方は、次のメールアドレスまでご連絡下さい。

[info@iaphworldports.org](mailto:info@iaphworldports.org)

### IAPH 2009 年度版会員名簿について



来年度の会員名簿用の最新データの提出が終わっていない会員は早急に回答下さるようお願いいたします。

変更がない場合も、その旨連絡下さい。

また、会員名簿への広告掲載もまだ多少スペースがあります。

お問い合わせ、広告の詳細については以下へお願いします。

[directory@iaphworldports.org](mailto:directory@iaphworldports.org)

<http://www.iaphworldports.org/publications/DY2009-AD%20Form.pdf>

## ペテルスブルグの TRANSTEC で事務総長講演



ロシア港湾協会(ASOP)の招聘により井上事務総長は10月7日、サンクトペテルスブルグで行われた第一回目の「ロシア港湾の将来についての国際会議」に参加し、「世界港湾の挑戦」との題で講演しました。会議は、ASOP 設立 20 周年記念として第 9 回国際運輸展示会議(TRANSTEC)に引き続き行われたものです。ロシア、ウクライナ、中国、日本、欧州各国より 250 名余の参加がありました。講演内容は [Please click here](#)

## WPCI, L.A. 会議について



11月23日から25日にロスアンジェルス港の主催で行なわれた世界港湾気候会議(WPCI)でのシンポジウムのプログラムをご覧ください。 [Please click here](#)

現在使用されている、又、開発中の温室ガス削減の技術について述べられています。

## People

IAPH 会員港での人事異動です。

以下のフランスの港湾でトップが異動となりました

Laurent Castaing, Executive Director ルアーブル港 (10月)

Jean-Claude Terrier, CEO マルセイユ港 (9月)

Martine Boony, Director General ダンケルク港 (9月)